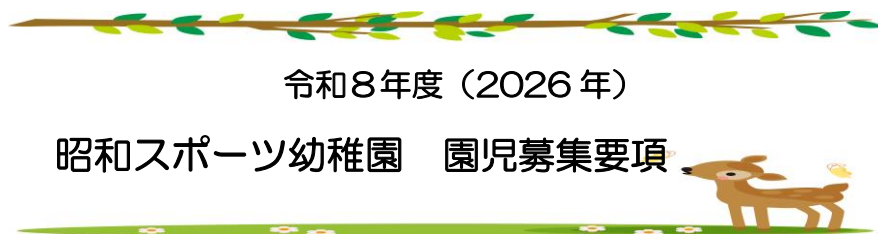




昭和スポーツ幼稚園の歩み

1980 年（昭和 55 年 4 月）	昭和幼稚園として開園 所在地 釧路市昭和 41 番地 260 初代園長 矢口正光
1988 年（平成元年 11 月）	「昭和スポーツ幼稚園」に名称変更
1992 年（平成 4 年 9 月）	この年の第 12 回大運動会から、会場を鳥取ドームで実施
1993 年（平成 5 年 3 月）	園内プール完成
1997 年（平成 9 年 11 月）	新園舎（現在地）に移転 所在地 北園 4 1 番地 4 1 5 8 預かり保育開始
1998 年（平成 10 年 4 月）	通園バス運行開始
2001 年（平成 13 年 7 月）	未就園児 うさぎっ子くらぶ開設
2002 年（平成 14 年）	開園 25 周年記念事業として園庭遊具の整備
2004 年（平成 16 年）	教育改革推進モデル事業園として指定研究
2006 年（平成 18 年）	総合体育館建設に協力し、釧路市から感謝状
2007 年（平成 19 年）	子ども農園整備
2009 年（平成 21 年）	「英語教室」開始
2012 年（平成 24 年）	給食(希望制) スタート 木製遊具「冒険の森」完成
2014 年（平成 26 年）	「社会を明るくする運動」に参加
2018 年（平成 30 年）	「子ども子育て支援制度・施設型給付幼稚園」に移行
2026 年（令和 8 年）	認定こども園に移行予定





令和8年度（2026年）

昭和スポーツ幼稚園 園児募集要項

◆令和8年度 施設型給付幼稚園から認定こども園へ移行予定です。◆

1 募集対象

1号認定（教育標準時間認定分）●月～金 9：00～14：00

2号認定（保育標準時間認定分）●月～金 7：30～18：30

（保育短時間認定分）●月～金 8：00～16：00

- （満3歳児） 令和5年4月2日～令和6年4月1日まで（満3歳になった日から）若干名
- （3歳児） 令和4年4月2日～令和5年4月1日までに生まれたお子さん 15名
- （4歳児） 令和3年4月2日～令和4年4月1日までに生まれたお子さん 若干名
- （5歳児） 令和2年4月2日～令和3年4月1日までに生まれたお子さん 若干名

	1号認定	2号認定 (標準時間)	2号認定 (短時間)
保育時間	9：00～14：00	7：30～18：30	8：00～16：00
延長保育	7：30～8：30		7：30～8：00
(預かり保育)	14：00～18：30		16：00～18：30
給食	週5回 (希望制)	週5回 (毎日)	
休園日	土・日曜日・祝日・お盆・年末年始・開園記念日		
バス送迎	希望制 年間 往復 33,000 円 片道 20,000 円 バス時間が決まっていますので、2号認定の方はお問い合わせください。		
長期休み	春・夏・冬休みがあります。	通常通り保育	通常通り保育
長期休み中の 預かり保育	利用する場合は、預かり保育料金がかかります。		保育時間外に利用する場合は預かり保育料金がかかります。

2 申し込み方法

●願書受付

令和7年10月14日（火） 午前9：00 より

釧路市北園41番地4158 昭和スポーツ幼稚園にて

- ・お子さんも一緒にお連れ下さい。
- ・定員になり次第締め切らせていただきます。
- ・午前9：00に定員を超える場合は抽選方式を行います。

8時50分までに園にいらして下さい。（早くにお並び頂く必要はありません。）

※在園児及び卒園児の弟妹、「うさぎっ子くらぶ」に在籍している方は優先枠があります。

●願書に所定の事項を（裏面も忘れず）記入し、入園準備金を添えて提出してください。

★入園準備金→10,000円

（受付後、入園準備金の返金はできませんので事前にご了承下さい。）

★願書の写真はスナップ写真でも構いません。

●認定の書類

1号認定（教育認定分）令和8年1月中旬までに幼稚園へ提出、園から釧路市に提出

2号認定（保育認定分）令和8年1月中旬までに市または幼稚園へ提出、園から釧路市に提出後選考（予定）

3 納入金

●保育料 幼児教育無償化により無料

（利用者負担額）・令和元年10月より幼児教育の無償化のため、毎月の保育料は無料です。

但し、下記の「その他の納入金」にある項目はお支払い頂きます。

●入園準備金 10,000円（入園決定時）

●教育充実費 学年別 ※前期・後期2回に分けてお支払い頂きます。
（年長・中）20,000円/年 （年少）6,000円/年

●用品代 <入園時>
用品代 10,500円前後
制服上下（ジャージ） 7,900円前後 ・園Tシャツ 2,400円前後
制帽代 2,300円前後
月刊教材絵本（年間分）5,600円前後
※3月末の用品渡しの際に納入していただきます。
<進級時>
用品代 13,500円前後（月間教材絵本年間分込み）

●通園バス ・希望者のみ （有料）※前期、後期2回に分けてお支払い頂きます。
年間 往復 33,000円（前期16,500円/後期16,500円）
年間 片道 20,000円（前期10,000円/後期10,000円）



●預かり保育 ◎通常保育日

- ・1号・新2号認定 保育終了後 ～ 18：30 まで
 - ・2号（短時間） 16：00 ～ 18：30 まで
- ＜料金 1 時間 150 円＞ 1 時間を過ぎますと 150 円ずつ加算されます。

◎早朝預かり

- ・1号・新2号認定 7:30 ~ 8:45まで
・2号（短時間） 7:00 ~ 8:00まで
＜料金 1回 100円＞

◎長期休園（夏・冬・春休み）も行っております。

- ・1号・新2号認定 7:30 ~ 18:30 まで
・2号(短時間) 16:00 ~ 18:30 まで
＜料金 1時間 150円(登園した時間から)＞

1 時間を過ぎますと 150 円ずつ加算されます。

※給食の提供はありません。（お弁当持参）

※通園バスの運行はありません。

※お盆や年末年始は、預かりありません。

※2号認定の方は、通常通り保育があります。（預かり保育料はかかりません）

※新2号認定は、保護者の方の就労等の条件により、3～5 歳児につきましては、預かり保育料金も一定金額まで無償化の対象になります。詳細については、お問い合わせください。

●給食 週5回 1号認定（希望制）・2号認定（毎日）

有料 1食 370 円前後 (主食費 130 円 副食費 240 円)

※年収 360 万円未満相当の世帯及び多子の算定基準に該当する第 3 子以降の子どもたちについては、副食（おかず）の費用が免除されます。

●そ の 他 ・行事に伴う費用についてはその都度納めていただいております。

(前年度は遠足バス代・合宿代(お泊り会)・PTA 会費(3,700)等で、総額年額 7,000 ~9,000 円程度でした。年少・年中・年長で金額が変わります)

4 一日の流れ

		7:30	8:00	8:45	9:00	9:30	11:30	12:30	14:00	16:00	18:30
幼稚園 1号認定	教育時間 (4時間)	早朝預かり	自由保育		★幼児教育 ○運動保育 (柔道・スケート 水泳・サッカー)		昼食 ・お弁当 ・給食	・設定保育 ・自由保育	降園	預かり保育	
保育園 2号認定	標準時間 (11時間)	自由保育				○リズム遊び ○制作・粘土他 ○英会話 ○外遊び・散歩他			・自由保育 ・設定保育		
	短時間 (8時間)	早朝預かり	自由保育				自由保育		延長保育		
放課後教室		14：00～15：00 英会話・サッカー・バレエ・子どもミュージカル →									

5 利用手続きの流れ

● 3つの認定区分

・ 1号認定 教育標準時間認定

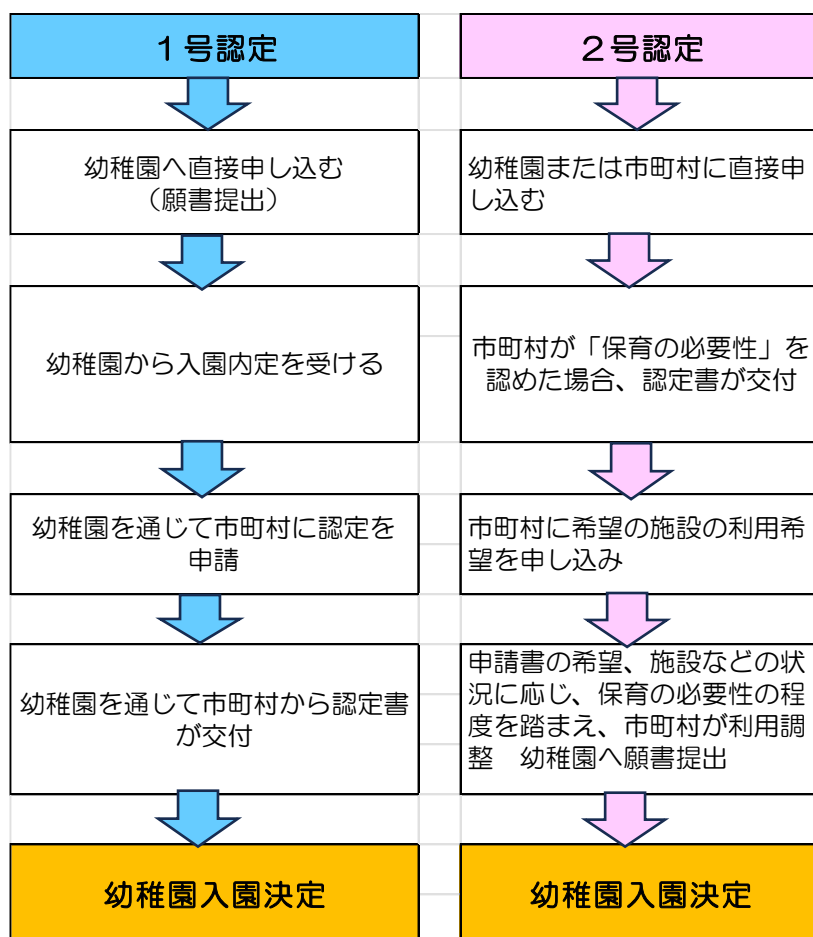
子どもが満3歳以上で、幼稚園、認定こども園で教育を希望する場合

・ 2号認定 満3歳以上・保育認定

子どもが満3歳以上で、「保育の必要な事由」に該当し、保育所、認定こども園で保育を希望する場合

・ 3号認定 満3歳未満・保育認定

子どもが満3歳未満で、「保育の必要な事由」に該当し、保育所、認定こども園、小規模保育園等で保育を希望する場合



6 その他

● 特色ある保育

・ 水泳教室について

園内温水プールで4歳児・5歳児を対象に、5月～7月上旬にかけて7～8回行っています。

・ スケート教室について

保育活動の一環として、4歳児・5歳児は11月～2月上旬にかけて10回程度釧路アイスアリーナにてスケート教室を行っています。

● 放課後教室 ・英語教室 ・サッカー教室 ・バレエ教室 ・キッズロケット（歌とダンス） （希望者のみ） を行っています。

※入園手続きをされた方には、市町村の手続き等・保護者説明会（1月14日予定）・1日入園・用品渡し等について、後日文書にてお知らせいたします。

特色ある主な活動

●大運動会

子どもの意欲を大切に、天候に左右される心配を取り除いて、鳥取ドームを会場に、のびのび取り組んでいます。

●英語教室

これからの国際社会に生きる子ども達。外国語に親しむ心と興味・関心を育てます。

●大工・針仕事（年長）

道具を使ってものを作ります。子達は、苦労を重ねて「できあがり」とともに、大人に近づいた喜びを味わいます。

●合 宿

年長は、1泊2日の合宿(お泊まり保育)を行います。共同生活を通して助け合い、支え合い、自ら意思表示することの大切さを体験します。

●柔道・水泳・スケート(アイスホッケー)

子どもの実態に即して行い、スポーツの楽しさ・勇気・ルール・協力などを自然に身につけ、遊びを通して人間関係を深めます。

●弁論大会

卒園・小学校入学を目前にした子ども達が、幼稚園生活の思い出を振り返り、堂々と発表します。本人も周囲も成長を実感する瞬間です。

園章の由来



うさぎは、優しく無邪気で明るい子どもの象徴であり、本園の教育方針である「スポーツ」と「昭和地区」の頭文字の”S“をバックに図案化することで全体の和を表現しています。

やればできる昭和の子

「いきいきした目と心を持つ子どもに」

というのが、本園の教育目標であり、私達保育者の願いでもあります。
そしていくつか掲げる目標の中心に「やればできる昭和の子」を据えています。



- やればできる昭和の子
- 好きな事も嫌いな事も最後まで頑張る子
- いつもにこにこ元気な子
- 弱いもののいじめしない助けてあげる子

子どもが子どもらしくあるためには、「何でもみたい」「何でも知りたい」「何でもやってみたい」という輝く目と、「常に向上したい」心を持たなければなりません。本園では、このことを最大の目標とします。

幼稚園は小さな社会です

幼稚園は、子どもたちが生まれて初めて出会う社会であり、そこで様々な経験を通して社会性を養っていきます。そこには、限りない楽しさがあり、守らなくてはならないルールもあります。

そうした中で、よりたくましく、より心豊かな子どもに育っていきます。